

大志

菊水東小便り
第1号
H30. 4. 16
文責：平野



平成30年度がスタートしました。

4名の新1年生を迎え、児童数26名、P数21戸、学校職員数11名で、平成30年度がスタートしました。本年度は、「1年」、「2年」、「3・4年」、「5・6年」、「かがやき」(特別支援学級)と、学級数も2学級増え、児童数も2名増えました。少人数という

利点を最大限にいかして、一人一人の瞳が輝く学校づくりに、全職員が一丸となって取り組んでまいります。

尚、本校は、「地域とともにある学校」を目指しています。これまで同様、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

～平成30年度職員～

| | |
|--------|-------|
| 校長 | 平野由記男 |
| 教頭 | 多田隈 保 |
| 1年担任 | 上村 智昭 |
| かがやき担任 | 下津 清子 |
| 2年担任 | 山内 美夏 |
| 3・4年担任 | 山口 英代 |
| 〃 補助 | 尋木 雅子 |
| 5・6年担任 | 笠原 康弘 |
| 〃 補助 | 守下 美樹 |
| 養護教諭 | 島本 揚子 |
| 事務職員 | 山崎 直美 |

(学習支援員) 深草一義
(学校図書館補助員) 高谷和生
(英語指導助手) 南いず美
(施設管理支援員) 米田景一



たくさんの方々の参加、ありがとうございました！

本年度最初の授業参観、PTA総会を14日(土)に実施しましたが、たくさんの保護者の皆様のご参加をいただき、誠にありがとうございました。お子様の様子はいかかだったでしょうか。子どもたちも新しい学年になり、意欲的に勉強に取り組んでいるところです。子どもたちのやる気をうまく引き出し、子どもたち一人一人が主役になれる学校づくりに取り組んでいきたいと考えています。また、夜の歓送迎会も大変お世話になりました。たくさんの保護者の思いを聞くことができ、また親睦を深めることができ、とても楽しい

大志 (たいし)

玄関前に、男女二人の児童が地球を抱え上げている像があります。これは、本校卒業生の田代仁男氏が昭和60年に寄贈されたものです。像の下に「大志」という文字があり、これまでずっと子どもたちを見守ってきました。

そこで、子どもたち一人一人が、「なりたい自分」、「大きな夢」を持ち、それに向かって努力を続けてほしいという願いをこめて、学校だよりの題名を「大志」(たいし)としました。

時間を過ごすことができました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。



みなさんと一緒にがんばりたいこと！

始業式の日、みんなと一緒に頑張りたいことを3つ話しました。

(1)「さわやかな あいさつ」が響き合う学校にしよう。

「おはよう」「こんにちは」「さようなら」、挨拶は、言えばとってもいい気持ち、言われたら、もっといい気持ち。あいさつが気持ちよくできると、勉強も生活も何でも上手くできるようになります。

「明るく」「進んで」「誰にでも」を合い言葉に、家族、友だち、先生、お客さまなどだれにでも、爽やかなあいさつができるように頑張ります。

(2)一人ひとりが「なりたい自分」「夢」をもち、それに向かって努力を続けよう。

和水町出身の金栗四三さんは、日本で初めてオリンピックに出場した人です。その物語が来年1月からNHKの大河ドラマで放映されますね。また、玄関前には地球を抱えている男女二人の子どもの像がありますね。そこには、「大志」と書かれています。君たち一人一人も、自分はどうならない、こうありたいという夢をもってほしいと思います。そして、それに向かって努力を続けてください。「毎日宿題はやる」、「テレビやゲームは一時間だけ」、「毎日お手伝いをする」など、自分が決めたことをやりきるようにしましょう。継続する努力は力をつけます。

(3)「ありがとう」を大事にしよう

人間は一人では生きていけませんね。友だちや家族や地域の人に支えられて生きています。みんなのお陰でこうして学校で勉強させていただいていることに、いっぱい感謝をして学校生活を送りたいと思います。どんなちっちゃなことにも「ありがとう」が言えるといいです。言葉で言えなかったら、心の中で言ってもいいですね。友だちの輪がどんどん広がっていくと思います。

君たちの頑張りを応援し、活躍を大いに期待しています。

(4/9 始業式 校長講話より)

菊水東小学校ホームページを作っています。

菊水東小ホームページを作成しています。現在のところ、沿革史、年間行事、月行事を掲載しています。日々更新中です。時間があるときに、時々閲覧してみてください。

URL: <http://es.higo.ed.jp/kikusui/>

